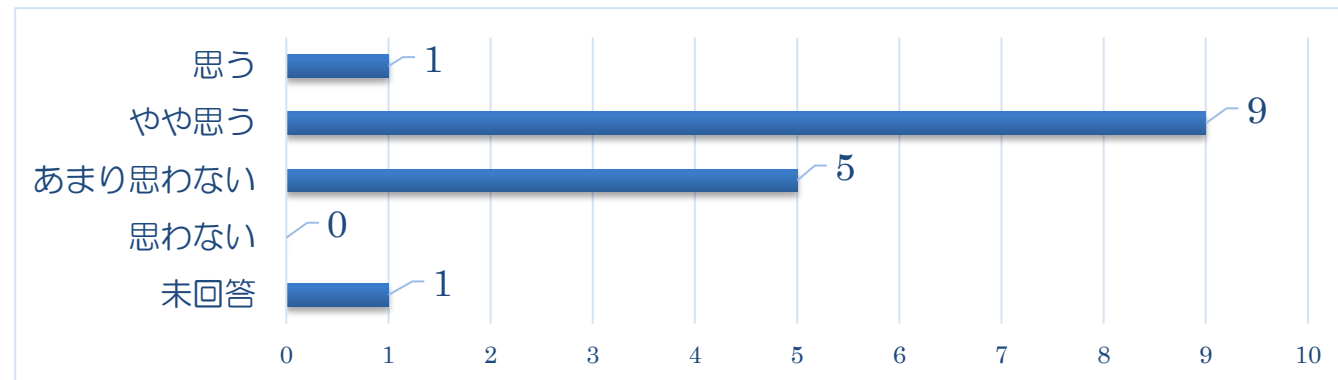
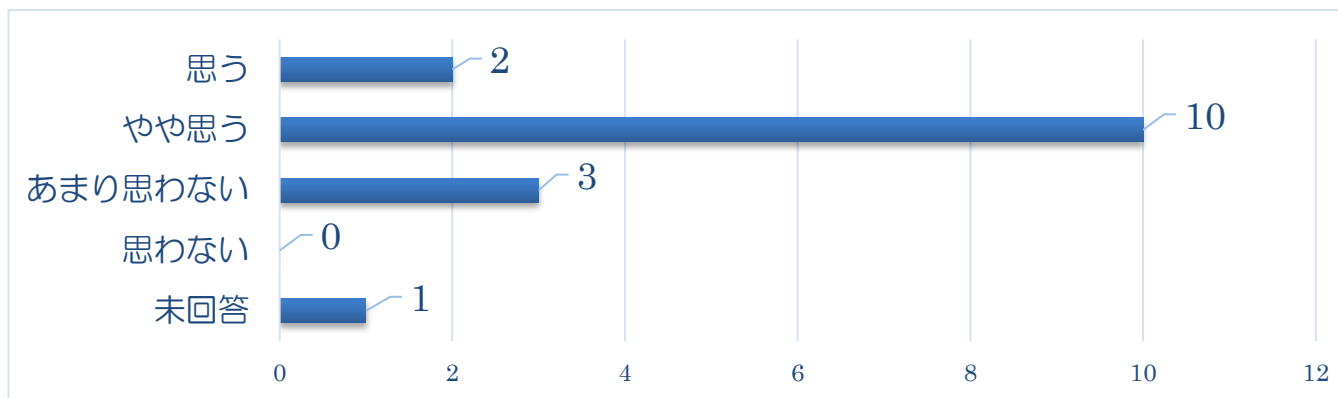


保健福祉・総務部会

保健福祉・総務部会は、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？



意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？



より活発な意見交換に向け現在どのような課題があると思いますか？（主なもの）

意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している	7 件
区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	7 件
意見交換を行いやすい配席になっていない。	6 件
資料が多すぎる、または分かりにくい。	4 件

より活発な意見交換に向けてどのような取組や工夫が必要であると思いますか？

- 高齢者・子ども・障がい者など部門を分けて意見交換する場面があればいいと思う。
- 統計的資料をもう少し詳しく提示すべき。
- 小さなグループで意見交換できる場があればいいと思う。
- 開催回数を増やし、配席もくじにするなど色々な委員と意見交換できるようにしてはどうか。
- 議題を縮小し、意見を述べやすい環境を作る。また小グループで議論をすすめ定期的に発表の機会を作るなどしてはどうか。
- 部会の回数を増やすか、ラウンドテーブル等の機会を増やして説明してほしい。



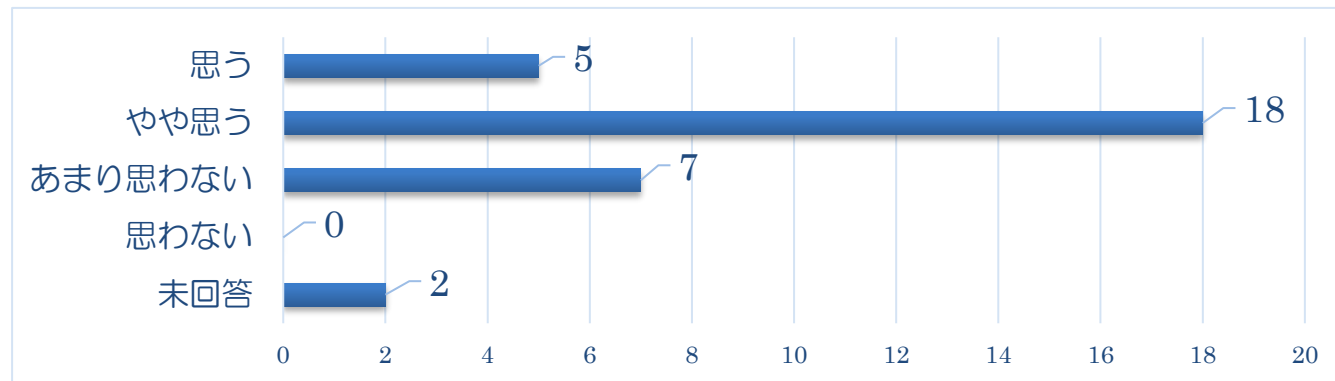
区政会議に関するアンケート（まとめ）

福島区役所では、区政会議委員のみなさまのご意見やご要望を伺い、反映させることで、区政会議のさらなる充実に取り組んでいきたいと考えております。

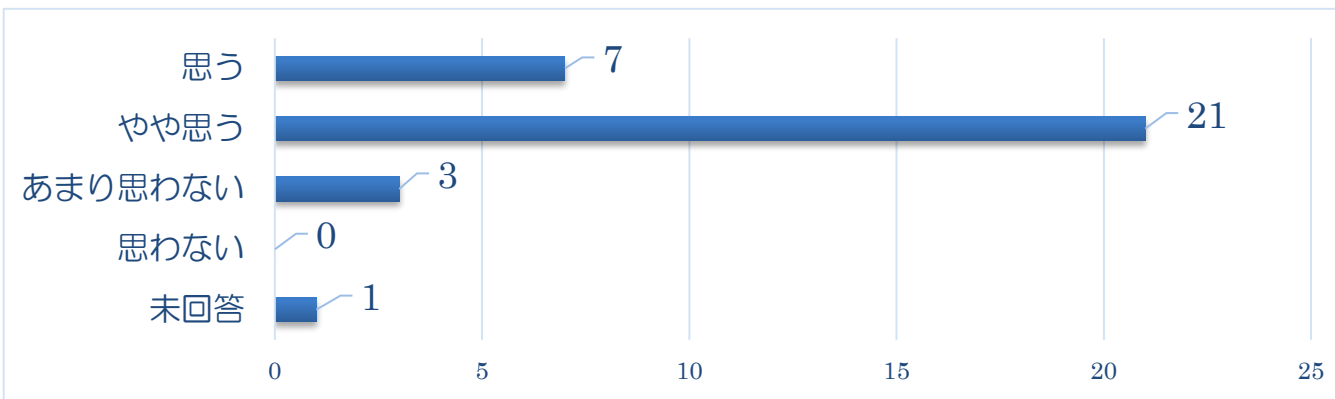
9月17日、18日に開催された福島区区政会議各部会において、委員のみなさまからご回答いただきましたアンケート結果について、こちらにまとめましたので、共有させていただきます。

本会議

区政会議は現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？



意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？



より活発な意見交換に向け現在どのような課題があると思いますか？（主なもの）

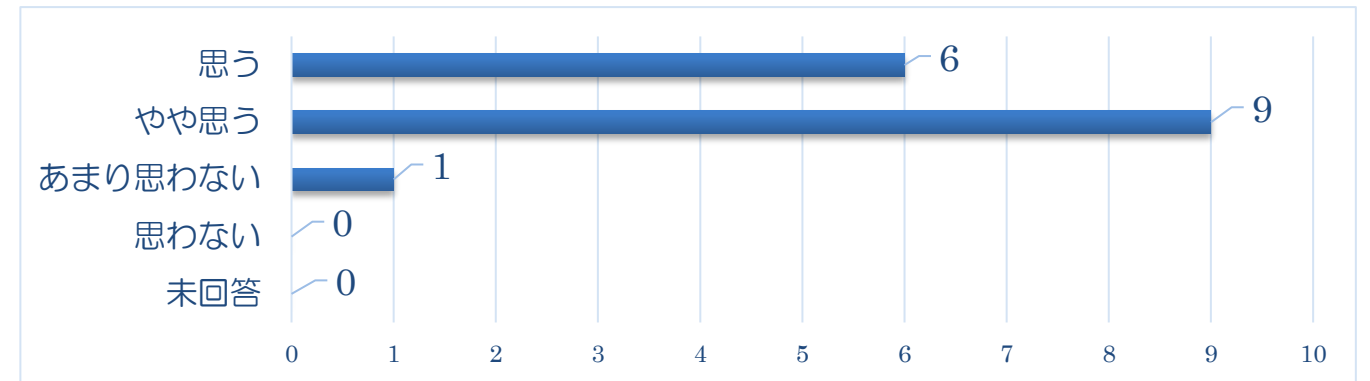
資料が多すぎる、または分かりにくい。	14 件
意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	13 件
会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	10 件
区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	5 件

より活発な意見交換に向けてどのような取組や工夫が必要であると思いますか？

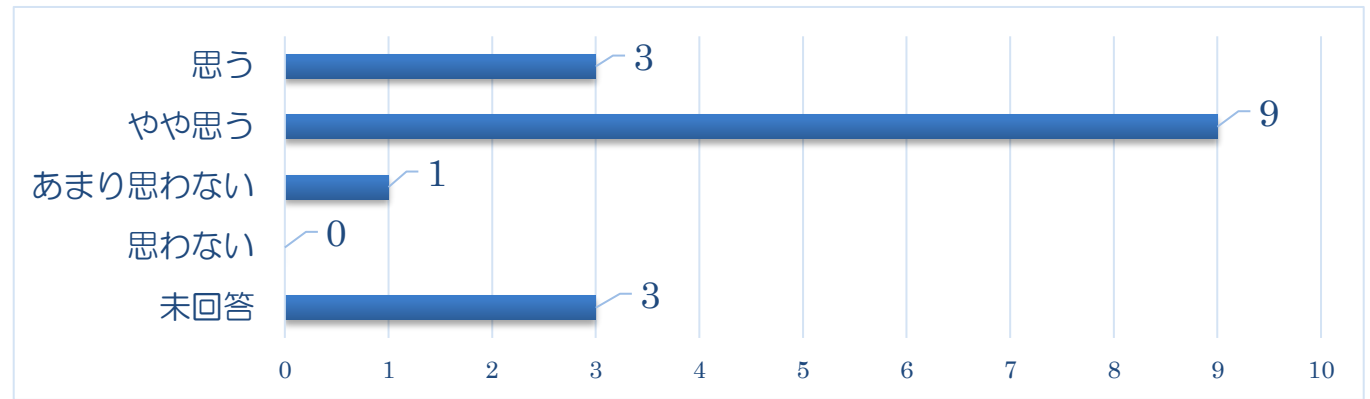
- 会議回数を増やして、もう少し知識を深めたい。
- 取組の良いところを具体的に示し、次につなげるべき。
- 本会議の参加人数を減らし、サマリー（概要）を作成すべき。
- 地活協選出委員はそれぞれの地元で話し合われていることを発表するのはどうか。
- 自由意見の時間や、質問点等を書いて貼り出すボードを準備してほしい。
- ダイバーシティを目指すのであれば、子育て世代、稼働世帯、高齢者等、委員の構成を見直す必要がある。
- 課題別に少人数のグループで意見交換できる場面があればよいと思う。
- 配席を毎回変えて他の委員との意見交換ができるようにすべき。
- 会議の規模が大き過ぎ、配席の間隔も広く意見交換がしにくい。

市民協働部会

市民協働部会は、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？



意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？



より活発な意見交換に向け現在どのような課題があると思いますか？（主なもの）

意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	8 件
会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	5 件
資料が多すぎる、または分かりにくい。	5 件
区政会議の開催回数が少ない。	3 件

より活発な意見交換に向けてどのような取組や工夫が必要であると思いますか？

- 話しなれていない委員への対策をどうするかが課題である。
- 事前に意見集約を図っておくのはどうか。
- 要点をしぼって議題を取り上げるべき。
- 委員同士のグループ討議を行い、結果を共有してはどうか。
- 工夫というよりも議論の中身が大切である。
- 広報紙やホームページでの広報が、実際に区政に対する疑問や希望がある区民に届いているかが疑問。
- 地域で出た意見等を区政会議に持ち寄るという方法もいいのではないかな。